

観点1	基礎・基本の定着
観点2	主体的に学習に取り組む工夫
観点3	内容の構成・配列・分量
観点4	内容の表現・表記
観点5	言語活動の充実

教科名	家庭
第1推薦	2 東書
第2推薦	9 開隆堂

(家庭) 各教科書の主たる特徴及び意見

発行者名	主たる観点	主たる特徴
2 東書	観点1	<ul style="list-style-type: none"> 身に付けさせたい基礎的・基本的な知識・技能のポイントとして巻末に「いつも確かめよう」を18か所掲載している。 「安全マーク」や「D」マークを示している。
	観点2	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領に新設の「生活の課題と実践」に対応したページを「生活を変えるチャンス！」として単元末の5ヶ所に掲載している。 巻頭の「成長の記録」では、題材ごとに分かったこと、できるようになったことを自己評価でき、学びの足跡が分かるようにしている。
	観点3	<ul style="list-style-type: none"> A4サイズで写真や図が大きい。 総ページ数145である。 第5学年の最後にミシンの学習を配列している。
	観点4	<ul style="list-style-type: none"> 「日本の伝統」「プロに聞く!」「安全」などのマークが示されている。
	観点5	<ul style="list-style-type: none"> 主に「活動」の「話し合おう」のところやワークシートに書く場面で、話し合いやまとめ方の例が示されている。
9 開隆堂	観点1	<ul style="list-style-type: none"> 巻末に、調理実習・製作実習の資料を9か所示している。また、家庭科学習で使われる基礎用語の索引がある。 「安全マーク」や「QR」マークを示している。
	観点2	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領に新設の「生活の課題と実践」に対応したページを「レッツトライ 生活の課題と実践」として第5・第6学年の間の4ページに掲載している。
	観点3	<ul style="list-style-type: none"> 従来の、縦がB5、横がA4のABサイズである。 総ページ数137である。 第5学年の最初と最後にA領域「家族・家庭生活」にかかわる題材を配置している。
	観点4	<ul style="list-style-type: none"> 生活の見方・考え方の4つの視点がマークで示されている。
	観点5	<ul style="list-style-type: none"> 主に「考えよう」、「話し合おう」、「発表しよう」のマークで示されているところで、生活をよりよくするための方法を考えたり、説明したりする活動を取り上げている。